

第34回 2015年 歴史能力検定試験

小中学生成績優秀者コメント

【小学生の部】

2級世界史・3級世界史 小中学生成績優秀者

北見市立西小学校 本田 まりあさん

『歴史能力検定の楽しみ』

歴史能力検定の世界史を勉強して大変だと思ったのは、覚える分量が多いことですが、楽しみもあります。それは、今回のように優秀賞をもらえたことです。また、世界の偉人の名言なども大変面白く勉強になります。好きな言葉は、エジソンの「私たちの最大の弱点は諦めることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう一回だけ試してみることにだ」です。来年もまた優秀賞をもらえるように、勉強を続けたいと思います。

3級日本史 小中学生成績優秀者

出水市立高尾野小学校 山口 陽生さん

『歴史がおもしろい』

お母さんが子どものときに読んでいた「まんが日本の歴史」を読んできょうみをもちました。

図書かんで歴史の本をたくさんかりました。

とくにすきなのは、戦国武将です。

歴史けん定の勉強は、友達のお兄ちゃんやお姉ちゃんが使わなくなった教科書をもって勉強しました。

いまは、お城の本を買ってもらったのでたくさんのお城をまわりたいです。

準3級日本史 小中学生成績優秀者

松山市立石井北小学校 白石 光さん

『歴史のレベル向上のためには・・・』

僕は、小学3年生のときから、歴史に本格的に興味をもち、歴史マンガを読みつくしました。その結果、歴史人物・年号・出来事を覚えることができました。そして、小学4年生のときに歴史能力検定に出会い、5級・4級と受け、そして今回は、準3級で成績最優秀との朗報でたいへんうれしく思っております。知識量を増やすためには、史跡を訪れたり、本を読んだりすることなどで構いません。僕は、日本史1級を目指して頑張ります。

【中学生の部】

2級日本史 中生成績優秀者

秋田大学教育文化学部附属中学校 夏井 康樹さん

『私の歴検2級勉強法』

歴史が大好きで得意な私。自分の知識を試してみたくて受検を決意し、いざ勉強を始めると、「皇朝十二銭？何だ、それは？」という状態。そこで、ひとつひとつの問題にじっくり取り組むことにし、間違えた問題は解説をよく読み、更に高校の日本史資料集を調べ、不足している知識を補いました。問題集を全てやり終えた時、どの問題も高校の教科書や資料集に載っていたことに気付きました。「ハイレベルの級でも、基礎基本が大切なんだな。」そう感じました。

2級世界史 中生成績優秀者

サレジオ中学校 中荃 祥太さん

『僕が歴史検定を受ける理由』

小学五年の世界史3級、六年の日本史3級に続き、今年も世界史2級で成績優秀賞を取れたことをとてもうれしく思っています。

歴検合格のために自分の好きな地域・年代以外も勉強するので、幅広く歴史の知識を増やせていると感じます。歴史は本によって解釈が違うこともあるので、新しく気付くことや興味を持つことが次々あって、色々な考え方を学ぶ良い機会になっています。

次は日本史2級を目指して頑張ります。

3級日本史 中生成績優秀者

愛媛県立松山西中等教育学校 松本 大希さん

『歴史の楽しみ方』

「歴史はつまらない」という同級生の声をよく聞きます。確かに、歴史を単なる暗記科目と捉えたら面白くないかもしれません。ならば歴史の捉え方を変えてみましょう。『歴史は物語だ』と考えるのです。物語には様々な登場人物やできごとが次々と出てきますが、歴史も同じです。歴史も物語と同じように人物に感情移入したりして学ぶと楽しめます。また、歴史とは遠いものだと錯覚しがちですが自分もその物語の中に存在するのです。

3級世界史 中生成績優秀者

福岡市立春吉中学校 信川 勇輝さん

『歴史の勉強』

小学の低学年の頃、日本の歴史漫画をもらいました。織田信長、聖徳太子、野口英世など有名な偉人ばかりでした。しかし興味が働きその人物はいつ頃の人か、何をしたかを、読んでいき、文章だけの本も読めるようになりました。興味を持てることは大切だと思いました。歴史を学ぶと、今世界で起きている問題の根本や原因が良く見えてきます。そしてつながりを見つけ解かると、もっと歴史の勉強に対する意欲が生まれると思います。